

利用者が遵守すべき事項（すべての来場者が対象です）

- 「緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置区域」に指定された都道府県からのご利用は原則お断りさせていただきます。
※市町村単位での指定の場合も都道府県単位での対応といたします。
- 感染状況によっては、休館及び夜間貸出不可等、急遽ご利用ができません場合がありますのでご了承ください。また、新たな利用制限を設ける場合がありますので、都度ご対応いただくことをご了承ください。
※自己都合でない、館の休館等による利用キャンセルはキャンセル料金は発生しません。
※館の休館・制限により、ご利用者様に発生する金銭的な負担に対する補償は当館では行いません。
- 以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を控えてください（利用当日に書面で確認）
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスク着用については主催者判断とします。（館ではマスク着用を利用要件とはいたしません）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施に努めること。手指消毒液は持参すること。
- 他の利用者、施設管理者スタッフ等と相互に触れ合わない距離を確保してください。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 利用中に継続的に大きな声で会話、応援等を行う場合は事前に申し出てください。（利用制限人数が変更となる場合がございます）
- 利用中、適切な換気を行ってください。窓がない場合はドア等を開けての換気を推奨します。
- 利用後に使用備品、床を消毒すること ※多人数が使用する備品については都度消毒を推奨します
- 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと
- 施設利用前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けるよう努めること
- 十分な距離の確保
 - 相互の人と人が触れ合わない程度の距離を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
 - 呼気が激しくなる強度が高い活動の場合は、より一層距離を空けるよう心掛けること
- タオルの共用はしないこと
- 多くの者が触れるようなサンプル品・見本品のお取り扱いにご遠慮ください
- 飲食物を取り扱う場合の以下に注意すること
 - 利用者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を推奨いたします
 - 飲食は指定場所で行い、周囲の人となるべく距離を取り、換気に気をつけること
 - 同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- 会場入り口の行列は、間隔をあけた整列を促す等、人が密集しないようにすること
- 消毒や換気等、複合的な予防措置に努めること
- 事前に密集状況が発生しないように余裕を持った休憩時間を設定し、トイレなどの混雑の緩和に努めること
- 対面で物販を行う場合、換気に注意した上で必要に応じて手指消毒等の対策に努めること
- 事前に余裕を持った退場時間を設定し、混雑が予想される場合は券種やゾーンごとの時間差での退場等工夫すること